

# グループホームこいこい地域連携推進会議

## 議事録

令和7年2月19日（水）15:00～17:00 食堂

### 1. 開会挨拶

金村理事長より挨拶

皆様方のお知恵を頂ければ有難い、全国でも数少ない視覚障害者のグループホームであると紹介

### 2. 出席者紹介（構成員の自己紹介）

紹介の後、一言挨拶の言葉を頂いた

入居者代表 石川千賀子 様

ご家族代表 池田利元 様

地域の関係者 民生委員 木村道子 様

松前町障害福祉課担当者 井ノ口早奈枝 様

えひめ障害者ヘルパーセンター 理事長 金村厚司

グループホームこいこい 管理者 木下久美

### 3. 地域連携推進会議の趣旨の説明

資料3 「地域連携推進会議」の資料を配布し、説明を行った。

目的は、地域と事業所が連携すること、利用者と地域との関係作りにより、利用者地域の方との関係づくり（地域の人への施設や利用者に関する理解促進）、サービスの透明性・質の確保や、利用者の権利擁護を推進することである。利用者が質の高い支援が受けられること、事業所は地域で運営がしやすくなるという効果がえられると説明。

地域連携推進員の役割は、施設等が行うサービスや利用者の暮らしを評価することではない。施設を訪問し、気になることがあった場合は、施設の職員や連携推進会議の場で、伝えてほしい。障害者虐待防止法に定める障害者虐待に気付いた場合は、気付いた人には市町へ通報する義務がありため、必ず松前町役場 障害福祉課へ通報してほしいとお願した。

入居者様の中には、プライバシーに関することを他者に知られたくない方や、自分の居室を見られたくない方がいらっしゃるため、無理に入居者様の個人情報を聞いたり、本人様や施設の了承がないまま居室に入ったりしないようにご留意くださいとお願いした。

## 4. 施設見学

生活の場であるので、プライバシーを尊重して欲しいと構成員の方々にお願いした上で、庭、1階、2階を管理者や説明しながら見学。入居者代表の石川さん自ら居室を見せてくださる。また、男性入居者の居室も見学させて頂く。構成員の方より「何をしている時が楽しいの？」と質問。階段の赤いテープは弱視の方用なのかと質問あり。

構成員の方より見学後の感想：「施設内が広い、掃除がきちんと出来ている。」と感想などがあった。

## 4. 施設等・地域の連携

視覚障害者 障害についてのレクチャー（理事長より説明）：視覚障害者は情報障害者。多様性が大きい。松前町の視覚障害者手帳取得者の人数。基本的な支援方法（声掛け、誘導の基本）

・構成員の方より、投票所での投票時の誘導や点字投票についての質問あり。選挙時に点字のセットすることが出来ないスタッフもいた。点字使用者への対応情報。誘導の基本を知りたい。

「施設で投票できる対応できないのか」という質問あり、期日前投票、郵送等、他による対策を今後、役所において検討できればと障害福祉課担当者より回答。

・構成員の方より、「道路上で歩行中の視覚障害者と車のすれ違う時にはどうすればよいのか。」という質問。違う道に迂回することもあるが良い方法はないだろうか。視覚に障害がある方が手を挙げて渡る合図をするのが良いが、視覚障害のある方との相互のコミュニケーションが出来ないのが問題である。ハイブリットカーは音がしないので気付かない時があり怖い。セブンイレブンの前の信号は信号が変わるのが早く、足が悪い方は渡りきれないので危険もある。問題提起となる質問であった。

近隣からの苦情の共有： 特にないが、地域の方よりの声がありましたら情報共有をお願いしたが、構成員の方々より聞いたこと無いとのことであった。

地域行事への参加：徳丸文化祭に買い物を楽しんだ。過去には歌好きの方はカラオケに

参加。

包括支援センターの健康体操講座に入居者代表者も参加して、地域の方と交流していると報告。

施設より、「入居者様と徳丸避難訓練に参加したいが実際の避難ルートでの訓練があれば参加したい。」と希望を伝えた。地域ごとに避難所に避難する訓練があるので、障害福祉課担当者より、役場でよい情報を提供出来たらしますとのこと。

## 5. 施設等やサービスの透明性、質の確保

日常生活について

「外出は自由（各自 契約しているガイド事業所に連絡し、予約）7：30 朝食 12：00 昼食 18：00 夕食 入浴は13時より順次入浴 お湯はお一人づつ入替し、入浴順は朝食時に入居者間で順番決める。入浴後に次の方に伝達。

水曜日、日曜日 10時～11時まで自由参加で準備体操、ラジオ体操、コロボンド体操、まっさき体操、口腔体操など行い、しりとりなどの頭の体操を行っている。

22時に夜間巡回し、安全確認を行う。薬の管理が出来ない方はサポートしている。」と報告。

金村理事長より、「コロナの時に自棄を入居者に求めたことがあるが心苦しかった。自棄をお願いしたが、他の施設より行動や面会に関してはかなり自由であった。」と話あり。

## 6. 施設等やサービスの透明性。質の確保

・経営状況の報告

決算書の内容を要約すると、次の通りです。

### 1. 令和5年度（令和5年4月1日～令和6年3月31日）

収入 20,689,510 円

支出 22,998,996 円

差引△ 2,309,486 円

但し、支出に減価償却費 2,721,200 円が含まれるため

キャッシュフローでは同額が加算され運営上に問題なし

### 2. 令和6年前半期（令和6年4月1日～令和6年9月30日）

収入 10,075,573 円

支出 9,919,904 円

差引 155,669 円

同じく支出に減価償却引当金 1,374,000 円が含まれるため

キャッシュフローに問題なし

BCP（業務継続計画）の策定状況について

感染症対策、災害対策のBCPを策定し、随時記載内容を検討し、訂正を行っている。また、職員間で対応の流れの確認や訓練を行っている。BCPは玄関に回覧していますので、眼を通していただき、改善や訂正などあれば構成員の方より意見をいただきたいとお願いした。

## 7. 利用者の権利擁護

- ・虐待事例はないが、ちょっとした対応（虐待の芽）を職員間で話し合い、虐待の芽を摘むように意識を改めるよう取り組んでいる。参考として、2月ミーティングでの事例検討の研修時の資料を配布。
- ・事故報告、ヒアリハット 個人情報などの関係で口頭にて報告。

### 事故報告

救急車対応の事故は発生が令和4年8月以降は発生していない。

令和5年6月、9月に同じ方が2回発生。階段で明日を踏み外し病院受診した事故あり。すぐに病院受診してもらい、レントゲン撮影、MRI検査を行った。骨などに異常はなかった。

令和6年8月に入居者同士で接触し額が腫れた事故あり。以前より防止策としてお願いしていたことだったが、入居者さんが嫌がっていたのだが、事故後、スリッパに鈴を装着、入居者間でお互いに急がずに行動をされることなど入居者さんに協力をお願いし、防止策を行った。

### ヒアリハットの報告 令和6年4月より

慌てていたために、壁に右額を強打し、出血。

食堂の入り口で躓く、転倒しなかったが、危険だった。⇒本人も気を付けて歩いてもらう事と職員の見守り強化。

入浴時に風呂の栓を職員が準備不足で湯が溜ってなかった⇒線の確認など再発しないように気を付ける

壁や出隅に当たり出血。

夜中にトイレと間違えて他の方の部屋に侵入。

寝ぼけて廊下で座り込んで寝ている

部屋掃除中に水筒を落として壊した⇒謝罪、今後同じことを繰り返さないように注意する、保険を適用し弁償。

酔って夜中にトイレ行こうと立ち上がる時にベッドより転倒

洗濯機の取り出し時に頭を打った

部屋でふらついて転倒し、皮膚が破れて出血

居室にて床から立ち上がろうとして転倒し、左腕皮膚が剥け、出血

・支援者の様子

月に一度 ミーティングにて入居者様の状況や支援について情報共有している。

ミーティング時に支援会議、研修（月研修、衛生委員会、虐待防止委員会、身体拘束適正化委員会、虐待防止チェックシート記入）を行っている。ミーティング前に庭の掃除や毎日出来ない片付けを全員で行っている。

## 8. 意見交換

ここは夜部屋で飲酒してもいいのかと構成員さんより質問あり。

飲酒OK、制限なしである。過去に泥酔してケンカシトラブルがあったこともあるのだが、現在は麦酒一箱頂いた時に夕食時に皆さんと楽しむこともある。旬の食材を楽しんだり、お茶会したりとみんなで仲良く楽しんで生活していると報告。石川さんよりみんなで助け合いながら、満足していると話された。

契約をされているガイドさんは福祉サービスを利用されているのですか？と質問あり。

福祉サービスの同行援護のサービスであると回答。ガイド不足の現状を伝える。

職員不足で求人しても応募がないという現状を構成員の方に説明した。

## 9. 閉会挨拶

第1回地域連携推進会議の感想

池田様：ここはきれい、手入れが行届いとる、ここに入っている人のために、いろんなことをして頂いているから感謝している。

木村様：匂いがないので清潔にされている、お一人お一人が楽しそうだ。

井ノ口様：施設の中安全に生活できるように工夫されている。景色が良いが「見えんのよね」と寂しそうに言われていた。

石川様：これからもみんなで助け合いながら生活していく、今の所、満足いつている。何かあればお力をお貸しください。

クリスマス会では、アイマスクしてのボーリング大会はとても楽しかったと話は盛り上がったこと。有資格者の入居者様がマッサージを行っているとの広報も行った。